

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表済事故において、製品起因による事故ではないと判断した案件について(お知らせ)

平成 22 年 1 月 26 日
経済産業省商務流通グループ
製品安全課製品事故対策室

消費生活用製品安全法(昭和48年法律第31号。以下「消安法」)第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故に係る公表において、ガス機器・石油機器に関する事故及び製品起因か否かが特定できていない事故として公表した案件、並びに、製品起因による事故ではないと考えられ、今後、第三者判定委員会において審議を予定しているものとして公表した案件のうち別紙については、消費経済審議会製品安全部会『平成21年度第4回製品事故判定第三者委員会』における審議の結果、製品起因による事故ではない(製品事故ではない)と判断したのでお知らせします。また、併せて、被害が重大ではなかったことが判明した案件についてもお知らせします。

なお、このお知らせをもちまして、当省HP内の『製品安全ガイド』に公表している製品事故データベースより事故情報を削除します。

詳細は別紙のとおりです。

【参考】 消安法

(主務大臣への報告等)

第35条

消費生活用製品の製造又は輸入の事業を行う者は、その製造又は輸入に係る消費生活用製品について重大製品事故が生じたことを知ったときは、当該消費生活用製品の名称及び型式、事故の内容並びに当該消費生活用製品を製造し、又は輸入した数量及び販売した数量を主務大臣に報告しなければならない。

原因究明調査の結果、製品に起因する事故ではないと判断する案件

(1) ガス機器・石油機器に関する事故として公表したものの、製品に起因する事故ではないと判断する案件

	管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生 都道府県	備考	製品に起因する事故でない と判断した理由
1	A200700303	平成19年7月29日	平成19年8月7日	屋外式ガスふろがま (LPガス用)	OK - つりがねF型	株式会社オカキン	火災	ベランダに設置された当該製品から出火し、近くにあった可燃物が焼損した。	兵庫県		調査の結果、簡単には外れない当該製品の台(バーナー部)と本体(熱交換器)のほめ合わせ部分が外れてきた隙間が焼損しており、何らかの強い外力により隙間が生じ、周辺にあった可燃物に延焼したものと判断した。
2	A200701002	平成20年2月8日	平成20年2月18日	屋外式ガス湯沸器 (都市ガス用)	YV2029RGD	株式会社ハーマンプロ	重傷1名	当該製品を使用してお湯を張り、入浴しようと足を浴槽内に入れたところ、浴槽湯温が高温であったため、左足に火傷を負った。	愛媛県		調査の結果、追い焚きの湯が出る給湯口のカバーに上からの強い外的な負荷が与えられたためカバーが破損し、浴槽が空の状態で行った際に、安全装置が働かず、熱湯が浴槽内に供給される状態になっていた。 この状態で、浴槽が空の状態で行った際に給湯の動作をしたために高温の湯が溜まり、さらに湯温を確認せずに浴槽に足を入れたものと判断した。 なお、給湯機能には問題がなかった。
3	A200800014	平成20年3月22日	平成20年4月3日	石油温風暖房機(開放式)	FH-323DXD	株式会社コロナ	火災	当該製品のスイッチを入れ、暫くして製品の前後から黒煙が発生。その後、製品内部に炎が見えた為スイッチを切ったが、燃焼用の空気吸入口から炎が吹き出した。	秋田県		調査の結果、当該機器の内部に糖分を含んだ液体をこぼしたまま放置していたため、液体が燃焼室等に固着し、点火スイッチを入れた際、バーナーの炎で液体の固着物が燃えたものと判断した。
4	A200800113	平成20年4月21日	平成20年4月28日	密閉式ガス給湯付ふろがま(都市ガス用)	TP-BFS5K	高木産業株式会社	火災	当該製品の内部を焼損する火災が発生した。浴室の排水不良により、当該製品が冠水した状態で使用されていたため、火災に至った可能性がある。	東京都	平成20年4月22日に原子力安全・保安院にて公表済事故	調査の結果、浴室の排水口が詰まっていたため当該製品の下部が冠水し、バーナ部から正常にガスが出ず、製品手前にあふれたガスに着火したものと判断した。 なお、当該製品には冠水注意の本体表示が図示されている。
5	A200800134	平成20年4月25日	平成20年5月2日	ガスこんろ(都市ガス用)	PKD-351KG	パロマ工業株式会社	火災	台所が出火元である火災が発生した。当該製品に鍋をかけたまま外出した可能性がある。	東京都		調査の結果、当該製品の過熱防止装置の付いていない側のこんろを使用して、鍋を火にかけたまま外出したために火災に至ったものと判断した。
6	A200800139	平成20年4月28日	平成20年5月7日	カセットこんろ	GL-DA35(象印マホービン(株)ブランド)	株式会社旭製作所	火災	当該製品の点火操作を行ったが、点火しないため、新しいボンベに入れ替えて、再度点火を行ったところ、発火しカーテンを焼損した。	東京都		調査の結果、当該製品にカセットボンベの凹部を適切に合わせず装着して点火操作を繰り返したために漏れた液化ガスに気付かず、別のボンベを正常に装着し直して、点火操作をしたため、漏れていた液化ガスが気化したものに引火したものと判断した。
7	A200800164	平成20年5月4日	平成20年5月16日	ガスこんろ(LPガス用)	RT-S336NF	リンナイ株式会社	火災	当該製品から出火する火災が発生し、壁が焼損した。家人が火を消し忘れた可能性がある。	秋田県		調査の結果、当該製品のグリルを使用して魚を焼いていて、消し忘れて外出したために火災に至ったものと判断した。
8	A200800278	平成20年3月12日	平成20年6月13日	石油ストーブ(開放式)	不明	株式会社コロナ	火災 軽傷1名	家屋を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。当該製品の給油タンクに給油後、給油口の口金キャップを良く締めなかった可能性がある。	岩手県		調査の結果、当該製品の消火をせずに給油し、タンクを戻そうとした際に、給油タンクのネジ式キャップがきちんと締まっていなかったため脱落して、灯油がこぼれて製品にかかり、火災に至ったものと判断した。
9	A200800348	平成20年6月20日	平成20年7月2日	ガスこんろ(都市ガス用)	IC-S95F-L	パロマ工業株式会社	火災	使用中の当該製品から出火する火災が発生した。こんろの点火動作を繰り返す際に滞留したガスに引火した可能性がある。	秋田県		調査の結果、当該製品に、ガス漏れや点火装置の異常は認められなかった。 使用者が繰り返し点火動作を行ったことにより滞留した未燃ガスに、点火した火が引火したものと判断した。 なお、取扱説明書に、点火操作をしても点火しない場合は、周囲のガスがなくなってから再度点火操作をする旨、記載されている。

	管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因する事故でない判断した理由
10	A200800367	平成20年3月9日	平成20年7月9日	石油ふろがま(薪兼用)	LHS	株式会社長府製作所	火災	風呂場より出火する火災が発生した。当該製品に付けられた煙突の接続部の隙間からの排熱により出火した可能性がある。	福島県		調査の結果、当該製品及びバーナーに異常は認められなかった。当該製品の煙突は使用者が設置したもので、使用者が掃除をした際に、接続部に隙間が生じ、排気の熱により付近の屋根板が発火したものと判断した。
11	A200800501	平成20年7月31日	平成20年8月12日	ガスこんろ(ＬＰガス用)	RTS-501G-L	リンナイ株式会社	火災 軽傷1名	当該製品に点火したところ、異常着火し、1名が火傷を負った。ガスゴム管の差し込み不足によるガス漏洩の可能性がある。	徳島県	平成20年8月8日に原子力安全・保安院にて公表済事故	調査の結果、使用者が当該製品の器具栓に接続しているガスゴム管を外して製品及びその周辺を清掃した後、ガスゴム管を適切に接続しなかったため、接続部から漏れたガスに着火したものと判断した。
12	A200800536	平成20年8月20日	平成20年8月22日	屋外式ガス給湯付ふろがま(都市ガス用)	GT-2412SAWX-T	株式会社ノーリツ	火災	当該製品を使用中に大きな音がして、当該製品の一部分が変形した。当該製品の排気口に養生ビニールシートテープが被せてあり、その影響の可能性もある。	神奈川県	平成20年8月21日原子力安全・保安院により公表済事故	調査の結果、当該製品に前面カバーの変形以外に異常は認められなかった。外装工事による養生ビニールシートテープで当該製品の排気口が閉塞された状態で使用されたため、燃焼不良となり、溜まった未燃ガスに異常着火したものと判断した。
13	A200800563	平成20年5月17日	平成20年9月3日	石油ふろがま(薪兼用)	MSH-2C	長州産業株式会社	火災	当該製品の煙突付近から出火したと思われる火災が発生した。	宮城県		調査の結果、当該製品及び製品の周囲は焼損しておらず、製品に異常は認められなかった。表裏に2枚重ねた形で設置されていたためがね石の隙間から煙突の熱が伝わり、上部の壁の木材に低温着火したものと判断した。
14	A200800625	平成20年9月5日	平成20年9月18日	開放式ガス湯沸器(都市ガス用)	RUS-51LT	リンナイ株式会社	火災	当該製品を使用中に設置場所付近から発火した。	福岡県		調査の結果、施工業者が、取扱説明書で禁止されている、当該製品に適合しない他社製のゴム管口を使用したため、ゴム管口接続部にすき間が生じてガス漏れが発生し、製品使用時の火が引火したものと判断した。
15	A200800627	平成20年9月10日	平成20年9月19日	ガス炊飯器(都市ガス用)	1011-0912(大阪ガス㈱ブランド)	リンナイ株式会社	火災	当該製品を使用中、当該製品後ろの上方に設置されていたキッチンペーパーを焼損する火災が発生した。	大阪府		調査の結果、当該製品に異常は認められず、当該製品の各部にも焼損、熱変形、ガスの漏洩や着火不良等の痕跡はなかった。
16	A200800698	平成20年9月29日	平成20年10月10日	ガスこんろ(ＬＰガス用)	PA-E600CP-L	パロマ工業株式会社	火災	住宅3棟が全焼する火災が発生した。当該製品を使用中に目を離していた可能性がある。	群馬県		調査の結果、当該製品の過熱防止装置がついていない側のバーナーに鍋をかけたまま昼寝をしてしまったため、鍋が過熱し、周囲の可燃物に引火したものと判断した。
17	A200800763	平成20年10月23日	平成20年10月30日	ガスヒーターエアコン(都市ガス用)	RAG-SR4253V	東芝キヤリア株式会社	火災	当該製品付近から発煙・発火した。	新潟県		調査の結果、当該製品は内部より外側の方が焼損が著しく、外部から焼損したものと判断した。
18	A200800773	平成20年10月22日	平成20年11月4日	ガス栓(LPガス用)	PL-20K	伊藤鉄工株式会社	火災	業務用で使用されているガス衣類乾燥機の後方より出火し、周辺が焼損した。乾燥機につながる配管の途中にあった当該製品周辺の焼損が激しい。	千葉県	A200900481と同一事故	調査の結果、当該製品はガスホースとの接続部の溶解が著しく、製品内部の樹脂部は溶解していなかった。当該製品からガスが漏れたのではなく、ガスホース又は接続部からガスが漏れ、ガス衣類乾燥機の熱源から引火し、事故に至ったものと判断した。
19	A200800789	平成20年10月20日	平成20年11月7日	ガスこんろ(都市ガス用)	KF-12A	松下電工株式会社(現パナソニック電工株式会社)	火災	当該製品のグリル部が出火元と思われる火災が発生した。	埼玉県		調査の結果、当該製品のグリルを使用中、目を離している間に調理中の食品及びグリル庫内受け皿に溜まった油等が発火したものと判断した。
20	A200800794	平成20年10月27日	平成20年11月7日	石油こんろ	K-3F	株式会社トヨミ	火災 軽傷1名	当該製品の置き台を使用せず、マットの上のせて使用していたところ発火し、消しようとした際、当該製品が倒れ、床の一部が焼損した。その際、1名が火傷を負った。	山形県		調査の結果、本体と置き台の間から空気を吸入する自然給吸気式の当該製品に置き台を使用せず、本体を直接マットの上に置いて使用していたため、空気不足で異常燃焼したものと判断した。なお、取扱説明書に、同梱の置き台を必ず取り付け使用する旨、記載されている。

	管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因する事故でない判断した理由
21	A200800816	平成20年10月2日	平成20年11月14日	石油ふろがま(新兼用)	CH2S-2	株式会社長府製作所	火災	当該製品を使用中に出火した。	香川県		調査の結果、当該製品に発火の痕跡は認められなかった。 周辺に散在していた可燃物に、当該製品のバーナー等の熱の影響で着火したものと判断した。
22	A200800820	平成20年11月7日	平成20年11月14日	ガス衣類乾燥機(都市ガス用)	DSXH43GA	日本ゼネラル・アプライアンス株式会社(輸入事業者)	火災	賃貸住宅に設置されていた当該製品を使用中に異臭がしたため確認すると、当該製品内から出火していた。	東京都		調査の結果、当該製品は住宅管理者により設置された際に、排気筒接続部が適切に接続されていなかったため、製品内部にたまった埃にバーナーの火が引火したものと判断した。
23	A200800823	平成20年11月5日	平成20年11月14日	石油ストーブ(開放式)	SX-E351WY	株式会社コロナ	火災 軽傷1名	当該製品に給油タンクを設置しようとしたときに炎が上がった。	北海道		調査の結果、当該製品の消火をせずに給油を行い、タンクを戻そうとした際に、給油タンクの給油口に異物が挟まっていたため、灯油がたれて製品にかかり、火災に至ったものと判断した。
24	A200800859	平成20年11月14日	平成20年11月21日	屋外式ガスふろがま(LPガス用)	GSY-131D	株式会社ノーリツ	火災	朝、浴槽に水を入れ、夕方、当該製品を点火し、しばらくすると壁と屋根の一部が焼損していた。	千葉県		調査の結果、以前より複数回数の空焚きをし、安全装置が作動する状況を起こしていたため、循環パイプ周辺の壁材が徐々に炭化しており、再度空焚きを起こした際に壁材より低温着火したものと判断した。浴槽は、水漏れする状態で使用されていた。
25	A200800896	平成20年11月16日	平成20年11月28日	石油ストーブ(開放式)	OVH-21C	日立熱器具株式会社(現 日立アプライアンス株式会社)	火災	当該製品を不安定な場所に置いて使用していたところ、しばらくするとストーブが倒れており、周辺が焼損していた。	岩手県		調査の結果、当該製品は、対震自動消火装置が針金で固定され作動しなくされていた。 当該製品を不安定な場所で使用し、その場から離れていたため、当該製品が転倒し、火災に至ったものと判断した。
26	A200800934	平成20年11月22日	平成20年12月5日	ガスこんろ(LPガス用)	IC-K690B-R	パロマ工業株式会社	火災	火災が発生した。当該製品のこんろを点火したつもりがグリルを点火したため、グリル内の油脂に着火した可能性がある。	埼玉県		調査の結果、間違って空のグリルに点火したため、グリルが空焚き状態になり、内部に付着していた多量の油脂に着火したものと判断した。
27	A200800973	平成20年12月7日	平成20年12月18日	石油給湯機	IBF-423DS	株式会社長府製作所	火災	入浴時に警報が表示され、異臭がしたため確認すると、当該製品の内部が焼損し、給水・給湯配管が破裂していた。	宮崎県		調査の結果、たびたび故障のエラー表示が出ていた当該製品をそのまま使い、リセットと点火操作を繰り返したことから、製品内部に未燃灯油が溜まり、発火したものと判断した。
28	A200800975	平成20年10月21日	平成20年12月18日	ガスこんろ(LPガス用)	IC-E680B-R	パロマ工業株式会社	火災	当該製品のグリルで調理中に火災が発生した。グリルに水を入れないで使用していた可能性がある。	京都府		調査の結果、当該製品のグリルを掃除せず、水を入れないで魚を焼いていたために、グリル内の油に引火したものと判断した。
29	A200801001	平成20年12月3日	平成20年12月24日	ガス小型湯沸器(LPガス用)	RUS-53ET	リンナイ株式会社	火災	当該製品を使用中に製品の下方の配管保温材に着火した。	佐賀県		調査の結果、当該製品にガス漏れはなく、バーナーの点火動作及び立ち消え安全装置にも異常は認められなかった。
30	A200801002	平成20年12月14日	平成20年12月24日	ガスこんろ(都市ガス用)	IC-3301GF	パロマ工業株式会社	火災 死亡1名	火災が発生し、1名が死亡した。火災現場に当該製品があった。	北海道		調査の結果、当該製品にフライパンをかけたまま、その場を離れていたため、フライパンが過熱し、周囲の可燃物に引火したものと判断した。
31	A200801028	平成20年12月22日	平成21年1月5日	半密閉式(CF式)ガス小型湯沸器(都市ガス用)	PH-81M	パロマ工業株式会社	CO中毒 軽症2名	当該製品使用中に気分が悪くなり、2名が病院に搬送された。	東京都	平成20年12月22日に原子力安全・保安院で公表済	調査の結果、当該製品の排気CO濃度は正常範囲内であり、燃焼状態にも異常は認められなかった。
32	A200801031	平成20年12月24日	平成21年1月5日	石油温風暖房機	OK-32E2	シャープ株式会社	火災	住宅が全焼する火災が発生し、火災現場に当該製品があった。	香川県		調査の結果、当該製品の残存部品に出火の痕跡は認められなかった。また、同等品による再現試験から焼失していた電装部品等から延焼することはないと考えられ、外部から焼損したものと判断した。

	管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生 都道府県	備考	製品に起因する事故でないと判断した理由
33	A200801043	平成20年12月21日	平成21年1月6日	石油給湯機	JXD-361GT	長州産業株式会社	火災	入浴中に当該製品を使用して湯を追加していたところ、爆発音がし、火が出た。	山口県	製造から20年以上経過した製品	調査の結果は、長期間使用していた当該製品のメンテナンス不足によりタンク内の灯油がヘドロ状になっていた。たびたび点火不良が生じ、警告表示が出ていたにも関わらず、そのまま使用を続けたため、気化した灯油に爆発着火したものと判断した。
34	A200801064	平成21年1月1日	平成21年1月14日	半密閉式(CF式)ガスふろがま(都市ガス用)	OK-つりがねF型	株式会社オカキン	火災	当該製品が焼損する火災が発生した。空焚きによる可能性がある。	熊本県	製造から25年以上経過した製品	調査の結果、浴槽の栓を確実に閉めなかったため、浴槽に水がなくなり、当該製品が空焚きとなったものであった。製造中止より25年以上経っており、経年劣化により過熱防止装置の部品が作動しなかった。
35	A200801070	平成20年12月29日	平成21年1月14日	ガスこんろ(LPガス用)	KGS-4700VF	リンナイ株式会社	火災	当該製品で調理後にグリル排気口から炎が上がった。	鹿児島県		調査の結果、当該製品のグリル受け皿に多量の油脂や堆積物がある状態で使用されたことから、油脂等が発火したものと判断した。
36	A200801083	平成20年11月23日	平成21年1月15日	ガスこんろ(LPガス用)	RT-650GFTS	リンナイ株式会社	火災	火災が発生した。当該製品近くのカス栓の誤開放により漏洩したガスへ着火したの可能性がある。	岡山県		調査の結果、当該製品は正常に動作し、ガス経路のガス漏れもなかった。使用者が未使用ガス栓を誤って開けたものと判断した。当該ガス栓は、ヒューズ付きであったが、半開きであったため、ガス漏れ防止機能が働かなかったものと考えられる。
37	A200801097	平成21年1月9日	平成21年1月16日	石油給湯機	UIB-3800X	株式会社コロナ	火災 死亡1名	火災が発生し、1名が死亡した。出火元周辺に当該製品があった。	福島県		調査の結果、当該製品に異常燃焼の痕跡や出火に繋がるような異常は認められなかった。排気筒が上下にずれており、生じた隙間より排出された熱や火の粉が、周囲の可燃物に引火したものと判断した。
38	A200801112	平成21年1月11日	平成21年1月20日	半密閉式(BF式)ガスふろがま(LPガス用)	TP-A2K-2	高木産業株式会社	火災	住宅を半焼する火災が発生した。事故現場に当該製品があった。	高知県		調査の結果、当該製品に点火したことを忘れ、長時間放置したために空焚き状態となったものと判断した。なお、当該製品の空焚き安全装置は、配線根元に強く引っ張られた痕跡があり、以前から脱落している状態であった。
39	A200801120	平成21年1月13日	平成21年1月21日	屋外式ガス給湯器付ふろがま(LPガス用)	GJ-C16T1	松下電器産業株式会社 (現 パナソニック株式会社)	火災	廃油置場に設置されていた当該製品上方の樹脂製屋根の一部が熱変形する火災が発生した。バーナー吸気口に廃油の気化した油分と粉塵が多量に付着・堆積しており、それが元で起きた異常燃焼が原因と思われる。	埼玉県		調査の結果、当該製品は安全装置が頻繁に作動する状態で使用が続けられており、点火不良の状況であった。その状態で繰り返し点火動作を行ったために、排出された未燃ガスに引火したものと判断した。なお、取扱説明書に、安全装置が作動した場合、エラー表示が頻繁に出る場合は販売店又はガス事業者に連絡するよう指示している。
40	A200801124	平成21年1月15日	平成21年1月22日	開放式ガス温風暖房機(都市ガス用)	RC-313	リンナイ株式会社	火災 軽傷2名	ガス爆発事故が発生し、2名が軽傷を負った。当該製品のガスホースが外れ、漏洩したガスに着火した可能性がある。	愛知県	平成21年1月16日に原子力安全・保安院で公表済	調査の結果、当該製品にガス漏れ等の不具合は認められなかった。使用者が当該製品を移動した際に、ガスホースの接続が不完全であったため、ガスが漏洩したものと判断した。
41	A200801125	平成21年1月15日	平成21年1月22日	石油ストーブ(開放式)	SX-3020	株式会社コロナ	火災	当該製品に点火後、しばらくすると異常燃焼し周辺が焼損した。	香川県		調査の結果、燃焼筒が傾いた状態で当該製品が使用されていたため、異常燃焼を起こし、火災に至ったものと判断した。
42	A200801126	平成21年1月12日	平成21年1月22日	ガスこんろ(都市ガス用)	RBG-30B2-B(3CT-GM)	リンナイ株式会社	火災	当該製品のバーナーを使用後、しばらくするとグリル排気口から炎が出た。	千葉県		調査の結果、当該製品にガス漏れ等はなく、バーナー及びグリルの燃焼状態は良好であった。グリル庫内の油分等に引火したものと判断した。

	管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因する事故でない判断した理由
43	A200801127	平成21年1月3日	平成21年1月22日	石油ストーブ(開放式)	SX-2	株式会社コロナ	火災 死亡1名	火災が発生し、1名が死亡した。現場に当該製品があった。	長崎県		調査の結果、当該製品の消火をせずに給油を行い、給油タンクを戻そうとした際に、きちんと締められていなかったタンクのねじ式口金が外れ、灯油がこぼれ製品にかかり、火災に至ったものと判断した。
44	A200801163	平成20年11月9日	平成21年1月27日	野外移動ガス煮炊釜	GHRF-26	服部工業株式会社	火災 軽傷3名	野外での防災訓練で使用していた当該製品の内釜を持ち上げ、外釜の上から点火しようとしたところ、漏洩したガスに引火・爆発し、3名が軽傷を負った。	神奈川県	平成20年11月12日原子力安全・保安院で公表済	調査の結果、当該製品の点火手順を知らない者が、器具栓を開放した状態で点火に手間取っている間に、外釜内に滞留したLPガスに爆発着火したものと判断した。
45	A200801188	平成21年1月16日	平成21年1月30日	ガスこんろ(都市ガス用)	PD-1MH	パロマ工業株式会社	火災	当該製品でやかんにお湯を沸かしていたところ火災が発生した。	東京都		調査の結果、当該製品でやかんにお湯を沸かしたまま寝てしまい、やかんが空焚き状態になり、近くに置かれていたサラダ油の容器が溶融し、油に引火したものと判断した。
46	A200801197	平成21年1月25日	平成21年2月2日	ガス栓(都市ガス用)	T116	株式会社藤井合金製作所	火災 軽傷1名	風呂場及び風呂釜を焼損する火災が発生した。ガスの漏洩検査を実施したところ、当該製品から漏洩していた。またその際に、1名が煙を吸い込み軽傷を負った。	福岡県	A200801194と同一事故	調査の結果、当該製品の栓表面の樹脂製シール膜が外部から受けた熱の影響により溶融焼損したため、消火活動及び消火後に栓を閉めた際に、すきまが生じたものと判断した。
47	A200801205	平成21年1月26日	平成21年2月4日	ガスこんろ(LPGガス用)	PA-SE600-R	パロマ工業株式会社	火災 軽傷1名	当該製品の排気口から火が上がリ、周りの可燃物に引火して火災が発生した。また、消火の際に1名が軽傷を負った。グリル使用後の火の消し忘れ、及びグリル受け皿の清掃不備による可能性も考えられる。	福井県		調査の結果、当該製品のグリルで調理後、誤って火を消さずにその場を離れたため、グリル内の油分などに着火し、レンジガード代わりに使っていた段ボールに引火したものと判断した。
48	A200801214	平成21年1月15日	平成21年2月6日	石油温風暖房機(開放式)	OVF-TL32	株式会社日立ホームデック(現日立アプライアンス株式会社)	火災 軽傷1名	当該製品から炎が上がリ、製品を持ち出す際に1名が両手に軽い火傷を負った。	愛知県		調査の結果、当該製品に誤ってガソリンを給油したため、異常燃焼を起こし、火災に至ったものと判断した。
49	A200801253	平成21年2月6日	平成21年2月18日	石油温風暖房機(開放式)	GT-A30Y	株式会社コロナ	火災	当該製品を使用したまま外出して戻ってくると、当該機器と周辺が焼損して、自然鎮火していた。3日後に通報された。	福井県		調査の結果、当該製品に異常燃焼や発火の痕跡は認められなかった。
50	A200801254	平成21年2月5日	平成21年2月18日	ガスこんろ(LPGガス用)	PA-3300BEF	パロマ工業株式会社	火災 死亡1名	火災が発生し、1名が死亡した。当該製品を使用中に着衣に着火した疑いがある。	富山県		調査の結果、当該製品に異常は認められず、やかんでお湯を沸かしている時に着衣に着火したものと判断した。
51	A200801261	平成21年1月27日	平成21年2月19日	石油ストーブ(開放式)	SX-1820	株式会社コロナ	火災 軽傷1名	火災が発生し、1名が軽傷を負った。事故現場に当該製品があった。	愛知県		調査の結果、当該製品に異常燃焼や灯油漏れの痕跡はなく、不具合は認められなかった。
52	A200801268	平成21年2月13日	平成21年2月20日	石油ふろがま	JPS	株式会社長府製作所	火災	当該製品を使用後、スイッチを消し、浴槽の湯を抜いたところ、しばらくして、空焚きとなっており、機器の一部が焼損した。	群馬県	製造から25年以上経過した製品	調査の結果、浴室スイッチ内部の樹脂部品の割れを応急的に修理した状態で使用し続けたため、スイッチがきちんと操作できない状態となり、運転が停止されず燃焼が続き、空焚きとなったものと判断した。当該機種には、空焚き防止装置は付いていなかった。
53	A200801286	平成21年2月17日	平成21年2月26日	石油温風暖房機(開放式)	FW-252E	ダイニチ工業株式会社	火災	当該製品の前面にビニール製の鞆を置いていたところ火災が発生した。	静岡県		調査の結果、ヘアスプレーを入れた樹脂製のカバンを当該製品の温風吹出口の前に置いたため、温風でヘアスプレーが加熱され、内圧が上昇して爆発したものと判断した。

	管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因する事故でない判断した理由
54	A200801322	平成21年3月2日	平成21年3月5日	ガスこんろ(都市ガス用)	GE-BB500	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)	火災 軽傷2名	当該製品を使用していたところ火災が発生し、2名が火傷を負った。	東京都		調査の結果、当該製品にガス漏れや内部から発火した痕跡は認められなかった。 当該製品を点けたまま寝ていたために、付近の可燃物に引火し、火災に至ったものと判断した。
55	A200801329	平成21年2月19日	平成21年3月6日	石油温風暖房機(開放式)	FW-362L	ダイニチ工業株式会社	火災 軽傷1名	当該製品のタンクを持ち上げたところ、キャップが外れ、火災が発生し、1名が指に火傷を負った。	神奈川県		調査の結果、当該製品のタンクの口及びキャップに異常は認められなかった。 消火をせずに給油を行い、キャップをしっかり締めなかったためタンクのねじ式口金を外れ、灯油がこぼれ製品にかかり、火災に至ったものと判断した。
56	A200801340	平成21年3月2日	平成21年3月11日	石油ストーブ(開放式)	RS-210	株式会社コロナ	火災	当該製品を使用中に火災が発生した。ストーブが倒れた際に付近に干していた洗濯物に引火した可能性がある。	新潟県		調査の結果、当該製品を使用中に誤ってぶつかり、前倒しとなったところにあった洗濯物等の可燃物に着火したものと判断した。
57	A200801351	平成21年3月3日	平成21年3月13日	開放式ガス湯沸器(都市ガス用)	033-0056(大阪ガス株式会社ブランド)	株式会社ハーマンプロ	CO中毒 軽症1名	換気扇を使用せずに当該製品を使用していたところ、気分が悪くなり病院に搬送された。	兵庫県	平成21年3月5日に原子力安全・保安院にて公表済事故	調査の結果、吸気口にほこりがたまり吸気不足となつて、COの排出濃度が著しく高くなっていた当該製品を、換気扇を回さずに、繰り返し点火操作をしながら使用していたため、室内のCO濃度が高まったものと判断した。
58	A200801357	平成21年3月6日	平成21年3月16日	石油温風暖房機(開放式)	FI-302KY	ダイニチ工業株式会社	火災	当該製品背面から出火する火災が発生した。	山梨県		調査の結果、当該製品に異常は認められず、誤ってガソリンを給油したため、異常燃焼を起こし、火災に至ったものと判断した。
59	A200801381	平成21年3月15日	平成21年3月23日	ガス栓(都市ガス用)	G57A	光陽産業株式会社	CO中毒 死亡1名	使用者がCO中毒で死亡する事故が発生した。ガス機器が接続されていない状態で当該製品の栓が開かれ、改質ガスが漏れたものと思われる。	北海道	21年3月16日に原子力安全・保安院にて公表済事故	調査の結果、ゴムホースだけが接続されていたガス栓のつまみが半開き状態となっており、COを含む改質ガスが室内に漏れたものと判断した。
60	A200801389	平成21年3月14日	平成21年3月25日	屋外式ガス瞬間湯沸器(都市ガス用)	RUA-24W	リンナイ株式会社	CO中毒 軽症1名	入浴中に当該製品でシャワーを浴びていたところ気分が悪くなった。	東京都	平成21年3月16日に原子力安全・保安院にて公表済事故	調査の結果、当該製品は排気ガスが滞留しやすい集合住宅のパイプシャフト内に設置されており、長期期間(18年)の使用により燃焼状態が悪くなって、高濃度のCOを含む排気ガスが排出され、浴室に漏れ出たものと判断した。 当該設置場所には、排気筒のあるタイプの製品が設置されるべきであった。
61	A200801390	平成21年3月16日	平成21年3月25日	ガス炊飯器(都市ガス用)	RN-410TA-MCSK(東京ガス㈱ブランド)	リンナイ株式会社	火災	当該製品に点火してしばらくすると、当該製品付近から炎が出ていた。	東京都		調査の結果、当該製品に不具合は認められなかった。 当該製品を誤って落下させた際に生じたガスホースの製品側接続部のき裂からガスが漏れ、使用中の当該製品の炎が引火したものと判断した。
62	A200801410	平成21年3月17日	平成21年3月27日	油だき温水ボイラ	SBG-301W	株式会社長府製作所	火災	火災が発生し、現場に当該製品があった。	愛媛県	製造から30年以上経過した製品	調査の結果、当該製品はバーナーの電極部及び排気筒が改造されており、改造による着火・燃焼不良等の不具合によりバーナー接続部付近から逆火が生じ、付近の可燃物に引火したものと判断した。
63	A200801411	平成21年3月15日	平成21年3月31日	石油ストーブ(開放式)	RS-L21	株式会社トヨミ	火災	当該製品に火を点けてしばらくすると、当該製品から火が立ち上った。	長崎県		調査の結果、当該製品は置き台が変形し吸気しにくくなっている上に埃が溜まって空気不足の状態で使用されていた。 加えて、点火時に燃焼筒が適切に据え付けられなかったために異常燃焼を起こし、火災に至ったものと判断した。 なお、取扱説明書に置き台等の埃は時々除去する。埃が詰まると異常燃焼や火災の原因となる。燃焼筒を正しくセットする旨、記載されている。
64	A200900035	平成21年4月3日	平成21年4月10日	石油給湯機付ふるがま	OTQ-415AYS	株式会社ノーリツ	火災	家屋を半焼する火災があり、現場にあった当該製品と並べておかれていた油焚き温水ボイラーも焼損していた。	福岡県	A200900036と同一事故	調査の結果、事故当時に当該製品の電源は切られており、異常燃焼や燃料漏れの痕跡は認められなかった。 外殻ケース及び内部断熱材とも上部左側の焼損が著しく、製品内部よりも外側の焼損が著しいことから、外部から焼損したものと判断した。

	管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因する事故でない判断した理由
65	A200900036	平成21年4月3日	平成21年4月10日	油焚き温水ボイラ	OH-1200DY	株式会社ノーリツ	火災	家屋を半焼する火災があり、現場にあった当該製品と並べておかれていた石油給湯機付ぶろがまも焼損していた。	福岡県	A200900035と同一事故	調査の結果、事故当時に当該製品の電源は切られており、異常燃焼や燃料漏れの痕跡は認められなかった。 外殻ケース及び内部断熱材とも上部左側の焼損が著しく、製品内部よりも外側の焼損が著しいことから、外部から焼損したものと判断した。
66	A200900041	平成21年4月3日	平成21年4月13日	ガスこんろ(都市ガス用)	IC-K690B-R	パロマ工業株式会社	火災	当該製品で調理後、消火して外出し、しばらくして帰宅すると、当該製品の上に置いてあった可燃物が焦げていた。	東京都		調査の結果、当該製品に不具合は認められなかった。 当該製品の上に置かれていた樹脂性の可燃物が焼損したものであった。
67	A200900053	平成21年4月7日	平成21年4月16日	ガスこんろ(都市ガス用)	PKS-507HF-L	パロマ工業株式会社	火災 軽傷1名	当該製品の強火側のコンロを点火したところ、着衣に着火し、衣服とソファの一部が焼損し、1名が火傷を負った。	北海道		調査の結果、当該製品に不具合は認められなかった。 当該製品に近づいて強火で点火した際に、こんろの火が着衣に着火したものと判断した。
68	A200900059	平成21年4月9日	平成21年4月17日	ガスこんろ(LPガス用)	RTS-S336WN-R	リンナイ株式会社	火災	外出しているときに当該製品の火を消したかどうか確認するために家に戻ったところ、火災になっていた。	埼玉県		調査の結果、当該製品の火を消し忘れて外出したことから火災に至ったものと判断した。
69	A200900068	平成21年4月13日	平成21年4月21日	ガスこんろ(都市ガス用)	010-0857(大阪ガス株式会社ブランド)	リンナイ株式会社	火災	当該製品のボタンの動作が重かったため、潤滑剤を塗布し、その後、当該製品に着火したところ、ボタン付近から発煙した。	大阪府		調査の結果、長年の使用(18年)により動きが悪くなった当該製品の点火ボタンを自ら修理しようとして可燃性ガス入りのスプレー式潤滑剤を使用した後、ガスこんろを点火したため、こんろの火が潤滑剤に引火したものと判断した。
70	A200900093	平成21年2月25日	平成21年4月30日	石油温風暖房機(開放式)	FH-M255Y	株式会社コロナ	火災 軽傷1名	当該製品を運転してしばらくすると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生し、1名が軽傷を負った。	北海道		調査の結果、当該製品内部の部品類に発火の痕跡は認められず、固定タンクなどの発火源となり得る箇所は焼損していないことから、外部から焼損したものと判断した。
71	A200900100	平成21年4月25日	平成21年5月1日	ガスこんろ(LPガス用)	RT-650GF	リンナイ株式会社	火災	揚げ物をするため当該製品のセンサーが付いた側のこんろで油を加熱中にその場を離れていたところ、鍋から発火していた。	山形県		調査の結果、当該製品の温度センサー及び過熱防止装置に不具合は認められず、正常に作動するものであった。 使用していた鍋のなべ底に著しい油污等が付着しており、油の加熱を温度センサーが検知できない状態で、その場を離れていたために火災に至ったものと判断した。
72	A200900101	平成20年11月23日	平成21年5月1日	ガス栓(LPガス用)	B-20H	高橋産業株式会社	火災	ガスこんろを使用しようとした際、点火しなかったため当該製品を操作したところ、漏えいしたガスに引火する火災が発生した。当該製品の未使用側の栓を開放した可能性もある。	岡山県		調査の結果、当該製品に異常は認められなかった。 未使用側のガス栓を誤って半開きにしたものと判断した。当該製品は、ヒューズ付きであったが、半開きであったため、ガス漏れ防止機能が働かなかったものと考えられる。
73	A200900123	平成21年5月7日	平成21年5月15日	ガスこんろ(都市ガス用)	RTS-N620MG	リンナイ株式会社	火災	当該製品を使用後、外出中に出火し、上にあったプラスチック製品が焼損した。	東京都		調査の結果、当該製品内部に発火の痕跡は認められず、異常も認められなかった。 点火されたガスこんろの熱により、こんろの上に置かれていた水切りかごが焼損・溶融したものと判断した。
74	A200900124	平成21年5月6日	平成21年5月15日	ガスこんろ(LPガス用)	RT-600GF	リンナイ株式会社	火災	当該製品を使用していたところ、前面から炎が上がった。	愛知県		調査の結果、当該製品の内部に出火の痕跡はなく、不具合は認められなかった。焼損状況から、外部から焼損したものと判断した。
75	A200900131	平成21年4月30日	平成21年5月19日	石油ストーブ(開放式)	RC-309S	株式会社トヨミ	火災	当該製品に給油した後、使用していたところ、火災が発生した。ガソリン誤給油の可能性もある。	岡山県		調査の結果、当該製品にガソリンを誤給油して使用したために異常燃焼したものと判断した。
76	A200900219	平成21年6月11日	平成21年6月22日	ガスこんろ(都市ガス用)	PA-3200CEF-1L	パロマ工業株式会社	火災	当該製品の調理油加熱防止装置の付いていない側のこんろで揚げ物を調理中に、火災が発生した。調理中にその場を離れた可能性もある。	新潟県		調査の結果、当該製品の調理油加熱防止装置の付いていない側のこんろで、油を加熱中にその場を離れていたために、鍋の油が発火したものと判断した。

原因究明調査の結果、製品に起因する事故ではないと判断する案件

(2) ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故として公表したものの、製品に起因する事故ではないと判断する案件

	管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生 都道府県	備考	製品に起因する事故でない と判断した理由
1	A200700592	平成19年10月15日	平成19年11月9日	いす(キャスター付)	CX-04A	有限会社ウィルリミテッド	重傷 1名	背もたれから座面に掛けて一体のアクリル樹脂製板で成形された当該製品を使用中に座面が割れて転倒し、重傷を負った。	広島県		調査の結果、アクリル樹脂製の当該製品の座面に、別に購入した塩化ビニル製滑り止めシートを使用していたために、シートに含有されていた可塑剤の影響を受け、アクリル樹脂の強度が劣化し、使用時の荷重で破損したものと判断した。
2	A200700636	平成19年11月15日	平成19年11月22日	電動車いす(ハンドル形)	ET-4D	スズキ株式会社	死亡 1名	当該製品でガードレールが無い県道を走行中、約2メートル下の土砂置き場に転落し、死亡した。	富山県		調査の結果、当該製品は走行機能に異常は認められず、事故に繋がる不具合は確認されなかった。使用者が操作を誤り、道路から転落したものと考えられる。
3	A200700703	平成19年12月1日	平成19年12月12日	電動車いす(ハンドル形)	ET-4D	スズキ株式会社	重傷 1名	当該製品で走行中に側溝に落ち、側溝の上にあるブロック塀に頭を打ち付け、重傷を負った。	福井県		調査の結果、当該製品は走行機能に異常は認められず、事故に繋がる不具合は確認されなかった。被害者が操作を誤り、側溝に転落したものと考えられる。

原因究明調査の結果、製品に起因する事故ではないと判断する案件

(3) 製品起因であるか否かが特定できていない事故として公表したものの、製品に起因する事故ではないと判断する案件

	管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因する事故でない判断した理由
1	A200800169	平成20年4月29日	平成20年5月20日	耕うん機(歩行型)	重傷1名	当該製品を使用中、左足が巻き込まれ、重傷を負った。	岩手県		調査の結果、当該製品は、他社製のエンジンに交換されていた。救助の際に当該製品は解体されたので確認に至らなかったが、クラッチ部の組み付け、ギアの切替えが正常でなかった可能性があった。使用時に機械を修理した際に、当該製品に巻き込まれた事故と判断した。
2	A200800196	平成20年5月20日	平成20年5月28日	車庫用門扉	火災	屋外に設置される当該製品に動作不良があったため、確認すると制御基板の一部が焼損し、発煙していた。基板内への小動物(ナメクジ)の侵入による短絡の可能性がある。	東京都		調査の結果、雨等が浸入した影響ではなく、自動開閉式の当該製品の基板が格納されているケースにナメクジが侵入し、基板の上を移動したためショートして発煙したものと判断した。 なお、事業者は、当該事故を契機にコントロールボックスの材質をAAS(一般材)からAAS(難燃材)に変更し、配線の穴部にコーキング処理を実施するとともに、既販品についても念のため点検・修理を行っている。
3	A200800216	平成20年5月2日	平成20年6月2日	ユニットバス	重傷1名	当該製品を使用中、浴槽から子供を抱き上げた際にハンドレグリップに足を引っかけ骨折した。	宮城県		調査の結果、当該製品の浴槽のハンドレグリップの形状に異常は認められなかった。また、再現試験を実施したが、当該製品の浴槽から子供を抱き上げる際に、ハンドレグリップに挟まったり、引っかかる状況は認められなかった。
4	A200800238	平成20年5月31日	平成20年6月6日	エアコン	火災	火災が発生し、火災現場に当該製品があった。	神奈川県		調査の結果、当該製品の樹脂製外郭の一部が焼損しているものの、内部の電気部品等は焼損していなかった。 当該製品から発火したものではなく、外部からの焼損と判断した。
5	A200800307	平成20年6月7日	平成20年6月20日	電動アシスト自転車	重傷1名	当該製品に乗車中に交差点で減速して左折しようとしたところ、ハンドルだけが左に切れて前輪は左に切れず、転倒し重傷を負った。	神奈川県		調査の結果、当該製品のハンドルステム固定部に構造上の問題はなかった。指示書どおりに固定部を締め付ければハンドルが緩むことはなかった。 購入後間もない事故で、販売店での組立時に締め付けが不十分であったため、使用中に緩みが生じたものと判断した。
6	A200800422	平成20年6月29日	平成20年7月24日	アイロン	重傷1名	当該製品を使用中にドライからスチームへ切替えようとしたが、ボタンが押された状態で止まり切り替わらなかったため、そのまま使用を続けていたところ、突然スチームが噴き出して太ももに火傷を負った。	東京都		調査の結果、当該製品の切替ボタンを捻るように押した場合に押された状態で引っかかることがあったが、同様に少し捻れば外れるものであった。 使用中に強制的にスチームを噴出させるスチーム増量ボタンを押さない限り、ドライ運転中にスチームが出ることはなかった。 誤って切替ボタンの横のスチーム増量ボタンを意図せず押したものと判断した。
7	A200800485	平成20年7月26日	平成20年8月8日	木製ベンチ	重傷1名	当該製品の座面の上に立とうとして、左足をかけて踏み込んだ際、当該製品が手前に倒れ、座面の側面部分が右足親指の付け根あたりに落ち、骨折した。	埼玉県		調査の結果、当該製品はイスとしての安定性を有していた。当該製品を踏み台として使用してバランスを崩したものと判断した。 なお、取扱説明書には、商品の上に乗ったり、踏み台としては使用しないでください。安定をくずして転倒し、ケガや破損の原因になります、と警告文が記載されている。

	管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因する事故でないと判断した理由
8	A200800564	平成20年8月22日	平成20年9月3日	携帯電話	火災	車のコンソールボックスから出火したと思われる火災が発生した。コンソールボックスの中に当該製品があった。	神奈川県		調査の結果、当該製品の外郭が焼損しており、内部の電気部品及び電池パックには短絡等の発火痕跡は認められなかったことから、当該製品から発火したのではないと判断した。
9	A200800573	平成20年8月4日	平成20年9月5日	トレッキングポール	重傷1名	当該製品を使用して下山中、当該製品が折れたため、転倒し、重傷を負った。	長野県		調査の結果、当該製品には事前に亀裂が生じていた痕跡はなく、また、バランスを取りながら使用する際に想定される圧縮力に耐えるものであったと考えられ、使用者がバランスを崩すなどして過大な力が加わり破断したものと判断した。 なお、取扱説明書には、歩行中に体重をかけすぎたりステッキに頼りすぎないでください、と使用上の注意が記載されている。
10	A200800771	平成20年10月18日	平成20年11月4日	玄関ドア	重傷1名	子供が当該製品のドアを開け自宅を出る際に、ドアが閉まり、右手4指が挟まり、重傷を負った。	千葉県		調査の結果、当該製品の形状や開閉状況に異常は認められなかった。 強風の影響で急激にドアが閉まり、手を挟んだものと判断した。
11	A200800902	平成20年10月16日	平成20年11月28日	衣類(パジャマ)	重傷1名	当該製品を着用したところ、腹部及び顔に湿疹が発生した。皮膚炎症と診断された。	東京都	A200800904と同一事故	調査の結果、事故品及び同等品いずれからも規制物質は検出されなかった。 なお、使用者の都合でパッチテストは実施できなかった。
12	A200800904	平成20年10月16日	平成20年11月28日	衣類(靴下)	重傷1名	当該製品を着用し、外出したところ、足がパンパンに腫れた。皮膚炎症と診断された。	東京都	A200800902と同一事故	調査の結果、事故品及び同等品いずれからも規制物質は検出されなかった。 なお、使用者の都合でパッチテストは実施できなかった。
13	A200800924	平成19年10月14日	平成20年12月4日	玩具	重傷1名	ジャングルジム、ブランコ、滑り台で構成されている当該製品で遊んでいた際に落下し、重傷を負った。	福島県		調査の結果、当該製品のジャングルジム部分の頂上に立ち、頭上にあった物干し竿を掴もうとしてバランスを崩して落下したものであった。 なお、取扱説明書には、ジムの3段目には立ち上がらないよう、注意表示が記載されている。
14	A200800965	平成20年12月1日	平成20年12月15日	刈払機	重傷1名	雑草刈り業務作業で当該製品を使用中に、刈刃及びギヤケースが破損し、重傷を負った。	北海道		調査の結果、当該製品の刈刃は、他社製に付け替えられており、腐食が進行していた。 著しく錆びてひびが入った状態で使用し続けていたため、草刈り作業時に刈刃が破断し、ギヤケースに過大な衝撃荷重が掛かって破損したものと判断した。
15	A200800970	平成20年12月13日	平成20年12月17日	エアコン	火災	当該製品から出火し、当該製品のコントロールボックス側及び下に置いてあった布団等が焼損した。	福井県		調査の結果、当該製品は、修理業者によって制御基板が取り替えられており、基板から端子台に繋がる電気配線に繋ぎ目があって、当該繋ぎ目から発火した痕跡が認められた。 当該部分で接触不良が起こり、ショートしたものと判断した。
16	A200800999	平成20年12月17日	平成20年12月24日	電気式床暖房	火災	火災が発生し、当該製品及びカーベットなどが焼損した。	埼玉県		調査の結果、当該製品に発火の痕跡は認められず、外部から焼損したものと判断した。

	管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因する事故でないと判断した理由
17	A200801030	平成20年10月22日	平成21年1月5日	電動車いす(ハンドル形)	重傷1名	当該製品で路上を走行中にガードレールの支柱に衝突し、その際に身体が傾き、地面についた手を骨折した。	福岡県		調査の結果、当該製品の操作性や制動性等に異常は認められず、ブレーキの機能にも異常はなかった。
18	A200801051	平成20年12月19日	平成21年1月8日	電動剪定機	重傷1名	脚立に登り、右手で当該製品のグリップを持った状態で剪定中に、本体がグリップから外れ、左手にあたり、重傷を負った。購入後に取り付けるグリップの取り付け不良の可能性もある。	和歌山県		調査の結果、当該製品のグリップやネジに異常は認められず、適切に取り付けられていれば、外れるものではなかった。 ネジを確認せず、不安定な姿勢で使用して、振動や衝撃でグリップが外れたものと判断した。
19	A200801071	平成20年12月26日	平成21年1月14日	脚立(三脚)	重傷1名	当該製品から降りようと踏ざんに足を掛けたところ、転倒して骨折した。	千葉県		調査の結果、当該製品の強度等に異常は認められず、後支柱(背面脚)が通常の使用においては荷重の加わらない横方向に変形していた。 使用者がバランスを崩して脚立が転倒し、身体が当該製品上に落下したものと判断した。
20	A200801088	平成20年12月31日	平成21年1月15日	換気扇	火災	薪を燃やすタイプの風呂の焚口上方に取り付けられていた樹脂製の当該製品が焼損する火災が発生した。	長崎県		調査の結果、当該製品の内部から発火した痕跡は認められなかった。 焚き口上方のフード内に樹脂製の当該製品を設置していたため、火の粉がかかり、火災に至ったものと判断した。 なお、商品カタログや工事説明書で、樹脂製の換気扇をフード内のように熱気のこもる場所へ取付けることを禁止している。
21	A200801089	平成20年12月25日	平成21年1月16日	蓄熱式電気暖房機	火災	当該製品の直前で乾燥させていたバスタオルが燃えた。温風によりタオルが発火した可能性がある。	兵庫県		調査の結果、当該製品に異常は認められなかった。 当該製品の温風吹出口の直前に置かれていた可燃物から発火したものと判断した。 なお、製品本体及び取扱説明書に、火災の原因になるので、温風吹出口に物を置かない旨警告表示がなされている。
22	A200801106	平成21年1月7日	平成21年1月19日	脚立(三脚)	重傷1名	当該製品を使用して植木を剪定作業中に転落して骨折した。	茨城県		調査の結果、当該製品の後支柱(背面脚)の高さ調節穴部分から折損していたが、当該製品の強度等に異常は認められなかった。 通常の使用において折損する部位ではなく、破断部の解析から、当該箇所に過大な荷重又は衝撃が加わったものと判断した。
23	A200801107	平成20年12月27日	平成21年1月19日	ライター(使い切り型)	火災 軽傷1名	車内で当該製品を使用後、助手席に置いてしばらくすると、助手席のシートから火が出ていたため、消火した。	北海道		調査の結果、当該製品の機能に残火(消火操作後も炎が形成される状態)を発生させるような消火不良は認められなかった。 ガス噴出機構部分にタバコの葉などの異物付着がみられ、これらの異物より、消火不良が生じたものと判断した。 なお、製品本体に、消火を確認する、旨警告表示がなされている。
24	A200801113	平成20年12月20日	平成21年1月20日	金属製足場台	重傷1名	業務の作業後に当該製品から降りようとしたところ、天板端部の固定ピンとカバーが破断して転落し、その際に骨折した。	青森県		調査の結果、錆等の状況から、台座型の当該製品の脚部と天板の溶接部が破断し、固定用のリベットが脱落した状態で、使用が続けられていたために、荷重によって最終的に破損したものと判断した。
25	A200801114	平成20年12月16日	平成21年1月20日	ペット用ヒーター	火災	火災が発生し、現場に当該製品があった。	熊本県		調査の結果、当該製品の樹脂部分は一部焼損しているもののヒーター及び制御部等他の部品に発火の痕跡が認められなかった。 焼損状況から、外部からの受熱により焼損したものと判断した。

	管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因する事故でないと判断した理由
26	A200801137	不明	平成21年1月23日	延長コード	火災	当該製品付近から出火する火災が発生した。	京都府		調査の結果、束ねた状態で使用されていた当該製品に許容電力を超える複数の電気製品をつなげて使用していた上に、布団が覆い被さったために、当該製品が異常過熱し、出火に至ったものと判断した。 なお、製品にはコードを束ねない旨、及び許容電力1500Wまでの注意表示がなされていた。
27	A200801139	平成21年1月4日	平成21年1月23日	サーキュレーター	火災	当該製品付近から出火する火災が発生した。電源コードの途中接続による出火の可能性がある。	北海道		調査の結果、使用者が当該製品の電源コードをステップルで壁に固定する際、強く打ち付けすぎたため、コード被覆が損傷し、スパークし、出火したものと判断した。
28	A200801151	平成21年1月6日	平成21年1月26日	介護ベッド用手すり	重傷1名	寝ている際に、当該製品のサイドレール横の隙間に腕が入り、起きた時に、腕を抜くことが出来ずに骨折した。	東京都		調査の結果、就寝中に左腕を当該製品の横棧の間にに入れてしまい、目が覚めた際に左腕が動かないことに驚き、慌てて引き抜こうとした際に手首をひねってしまったものと判断した。
29	A200801196	平成21年1月16日	平成21年2月2日	除雪機(歩行型)	火災	物置小屋兼車庫から出火する火災が発生した。事故現場に当該製品があった。	秋田県		調査の結果、当該製品を使用者自身が応急的な修理を施したのみの故障状態で使用し続けていたため、燃料ゲージから漏洩したガソリンがマフラーの熱により発火したものと判断した。
30	A200801199	平成21年1月7日	平成21年2月3日	踏み台	重傷1名	電球交換のため当該製品を使用していたところ、当該製品から落下して重傷を負った。	兵庫県		調査の結果、当該製品の4本ある支柱の内、1本の支柱が一段目踏みさんの下で内側に折れている状態になっていた。 折れ方から、使用者が踏み台の上でバランスを崩すなどして踏み台が転倒する際に、身体等が踏み台上に落下し、衝撃で支柱端部が折損したものと判断した。
31	A200801209	平成21年1月23日	平成21年2月4日	靴(婦人用)	重傷1名	雨の日に当該製品を履いていたところ、スロープで滑って転倒し、骨折した。	東京都		調査の結果、当該製品に異常は認められなかった。 緩やかなスロープになっているタイル張りの床面が雨の影響で滑りやすくなっていたところで、滑ったものと判断した。 なお、類似品等と滑りやすさを比較したところ、特段の違いは認められなかった。
32	A200801226	平成21年1月27日	平成21年2月6日	電動車いす(ジョイスティック形)	死亡1名	当該製品で病院内を走行中、後方に転倒し、死亡した。	沖縄県		調査の結果、当該製品に異常は認められなかった。 走行中には下げておく必要がある転倒防止装置の片側を上げた状態で走行していた際に、閉じていたドアに衝突し、転倒したものであった。

	管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因する事故でないと判断した理由
33	A200801229	平成21年1月14日	平成21年2月9日	蓄熱式電気暖房器	火災	運転中の当該製品の前に置いてあった木製の椅子の左前脚部の一部が炭化し、フローリングが焦げているのを発見した。	京都府		調査の結果、当該製品に異常は認められなかった。当該製品の温風吹出口に接触する状態で置かれていた可燃物が発火したものと判断した。 なお、製品本体及び取扱説明書に、火災の原因になるので、温風吹出口に物を置かない旨警告表示がなされている。
34	A200801269	平成21年2月4日	平成21年2月20日	介護ベッド用手すり	重傷1名	ベッドの内側から当該製品上部の隙間に足が挟まり、頭が床についた状態で発見された。足を骨折する重傷を負った。	山口県		当該製品に変形などの異常は認められなかった。使用者がサイドレールを跨ごうとして、右足が当該製品の上部横木の隙間に挟まった状態でベッドの外側に倒れたものと判断した。
35	A200801289	平成21年1月2日	平成21年2月26日	電動車いす(ハンドル形)	重傷1名	当該製品に乗って犬の散歩をしていた。当該製品から降りた際に、勝手に当該製品が動き出したので、止めようとした際に転倒し、骨折した。	奈良県		調査の結果、当該製品に異常は認められなかった。電源を切らずに降りたため、誤ってアクセルレバーに触れた際に当該製品が動き出し、止めようとして転倒したものと判断した。
36	A200801325	平成21年2月15日	平成21年3月6日	電動車いす(ハンドル形)	重傷1名	当該製品に乗って、自宅近くの未舗装の道路を走行中に、道路から転落し、重傷を負った。	長崎県		調査の結果、当該製品には転落時に発生したとみられるタイヤホイール等の変形がみられたが、ブレーキや走行性に異常は認められなかった。 使用者が運転操作を誤ったものと判断した。
37	A200801330	平成21年2月21日	平成21年3月6日	電動アシスト自転車	重傷1名	当該製品で走行中、右折しようとしたところサドルが外れ、バランスを崩したため転倒し、右手小指を骨折した。	香川県		調査の結果、当該製品のサドルのポストへの取り付け部(舟線)が著しい腐食を伴って破断したものであった。 当該部分が破断している状態で使用し続けられていたことから、最終的に最後まで接続されていたバネ部が破断し、バランスを崩して転倒したものと判断した。
38	A200801378	平成21年3月4日	平成21年3月23日	介護ベッド用手すり	重傷1名	ベッド脇の床に座り込み、左腕を当該製品に入れ、ねじれた状態(骨折)で発見された。	和歌山県		調査の結果、当該製品のスイングアーム部の動作及びロック機構に異常は認められなかった。使用者がスイングアームのロックを解除した際にスイングアームが動き、誤って腕が挟まったものと判断した。
39	A200900013	平成21年3月18日	平成21年4月3日	電動車いす(ハンドル形)	重傷1名	当該製品で坂を走行中に、交差点で乗用車と衝突し、当該製品から落下して重傷を負った。	山梨県		調査の結果、当該製品の走行性能、電磁ブレーキの制御性能に異常は認められなかった。 赤信号で交差点に進入したために起こった事故と判断した。
40	A200900090	平成21年4月22日	平成21年4月28日	電動車いす(ハンドル形)	死亡1名	農業用水路に使用者と当該製品が転落しているところを発見された。病院へ搬送されたが間もなく死亡した。	鹿児島県		調査の結果、当該製品には転落時に発生したとみられるタイヤホイール等の変形がみられたが、ブレーキや走行性に異常は認められなかった。 使用者が運転操作を誤ったものと判断した。

製品起因による事故ではないと判断した案件

	管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品起因による事故ではないと判断した理由
1	A200900447	平成21年8月22日	平成21年9月2日	ガスこんろ(都市ガス用)	火災	当該製品のグリルで調理中、当該製品の排気口から炎が出て、こんろ及びこんろに接続していたゴム管を焼損した。	東京都		当該製品のグリルの受け皿に溜まっていた油にグリルのバーナーの炎が引火し、火災に至ったものであった。
2	A200900457	平成21年8月26日	平成21年9月4日	ガスこんろ(都市ガス用)	火災	当該製品のグリルで調理中に、台所を焼損する火災が発生した。	神奈川県		当該製品のグリルの火の消し忘れにより、火災に至ったものであった。
3	A200900460	平成21年8月25日	平成21年9月4日	オーブントースター	火災	当該製品を使用して揚げ物を温めていたところ、火災が発生した。	兵庫県		当該製品付属の受け皿を使用せず、アルミ箔のみを敷いて揚げ物を温めていたため、アルミ箔に穴が開き、油がヒーターに落ち、発火したものであった。
4	A200900474	平成21年8月31日	平成21年9月10日	ガス衣類乾燥機	火災	水産加工場で、当該製品を使って乾燥したタオルを取り出し、近くの箱にいらておいたところ、出火し周辺が焼損した。	熊本県		魚の油分の付着したタオルを当該製品で乾燥し、箱に入れておいたため、酸化熱によって発火したものであった。
5	A200900479	平成21年8月24日	平成21年9月11日	ガスこんろ(LPガス用)	火災	当該製品のグリルを点火し外出したところ、周辺を焼損する火災が発生した。	静岡県		当該製品のグリルに点火したことを忘れて外出したところ、受け皿に敷いていたアルミ箔に残っていた油脂にバーナーの炎が引火し、火災に至ったものであった。
6	A200900500	平成21年9月13日	平成21年9月18日	電気衣類乾燥機	火災	当該製品で店舗で使用したタオルを乾燥して、当該製品内に放置していたところ、火災が発生し、当該製品及び周辺を焼損した。	大阪府		油分が含まれていたタオルを当該製品で乾燥し、放置したため、酸化熱により自然発火したものであった。

確認の結果、消費生活用製品に該当しなかった、または重大製品事故ではなかった案件

	管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	消費生活用製品に該当しなかった、または重大製品事故ではないと判明した理由
1	A200800691	平成20年9月27日	平成20年10月9日	半密閉式ガス湯沸器(都市ガス用)	火災	店舗に設置してある当該製品を使用中にフード部分から一瞬炎が出た。	神奈川県		当該製品は、共用ダクトに業務用特殊フードを組み付けて使用する製品であり、業務専用として売られているものであることが確認された。 なお、本件は、吸気フィルターや油脂受け皿の定期的な清掃を怠っていたために、事故に至ったものであった。
2	A200801391	平成21年3月15日	平成21年3月25日	ガスこんろ(ＬＰガス用)	火災	当該製品のグリルで調理していたところ、グリル排気口より炎が立ち上がった。	三重県		消防で「火災」として扱われていないことが確認されたため、重大事故でないことが確認された。 なお、本件は、グリルボックス内に溜まっていた調理物に引火し、事故に至ったものであった。 (非重大製品事故として、NITEで調査済み)
3	A200900380	平成21年7月31日	平成21年8月6日	テレビ(ビデオ一体型・ブラウン管型)	火災	当該製品で視聴していたところ、当該製品内部から発煙した。	東京都		消防で「火災」として扱われていないことが確認されたため、重大事故でないことが確認された。 (非重大製品事故として、NITEで調査)
4	A200900532	平成21年9月9日	平成21年10月6日	電動車いす		駐車中に当該製品のバッテリーカバー付近から発火し、消火器で消火した。	愛知県		消防で「火災」として扱われていないことが確認されたため、重大事故でないことが確認された。 (非重大製品事故として、NITEで調査)
5	A200900538	平成21年9月9日	平成21年10月8日	電気冷蔵庫		当該製品付近より発煙しているのを発見し、消火器で消火した。	京都府		消防で「火災」として扱われていないことが確認されたため、重大事故でないことが確認された。 (非重大製品事故として、NITEで調査)
6	A200900556	平成21年9月8日	平成21年10月13日	ガス圧式折りたたみベッド	重傷 1名	就寝中に、突然ベッドのリクライニングが直角になり、腰・背中・首がムチ打ち状態になった。	神奈川県		輸入事業者が廃業しており、今回報告してきたのは販売事業者であった。 (重大製品事故報告対象者外として、NITEで調査)